

(学校用)

様式 A-1

平成 29年 1月 31日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 三重県立川越高等学校・市川 亮子
2. 講師氏名: Prof. Thomas S. Wilkins
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 29年 1月 27日 (金) 13:30 ~ 14:30
5. 参加生徒: 2年生 53人 (合計 53人)  
備考: 国際文理科文系の生徒
6. 講演題目: (英文) A new era in Japan-Australia Relations  
(和文) 日豪関係の新しい時代
7. 講演概要:
  - ① 講師の研究内容の説明
  - ② オーストラリアについて
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 20 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
なし
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師から送られた論文 “提携する同盟国—日豪戦略的パートナーシップ”  
講師のパワーポイントスライド
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項: